

天桂傳尊 直筆艸稿 『正法眼藏辨注』の翻刻(四)

河村孝道
小坂機融

觀音 第二十三

雲岩無住大師、問道吾山修一禪師、大悲苾、用許多手眼作麼、道吾曰、如人夜間背手摸枕头、雲岩曰、我會也々々々、道吾曰、你作麼生會、雲岩曰、遍身是手眼、道吾曰、道也太煞道、祇道得八九成、雲岩曰、某甲祇如是、師兄作麼生、道吾曰、通身是手眼。

道得觀音ハ、前後聞声まゝおほしトハ、觀音ヲいふこと前仏後祖多ク云レタ、聞声多シトイヘバ、雲岩・道吾ノ道得ヲ参究スベシ。聞声ノ字、觀音ニ付テ出ル。いま道取スル大悲苾ト云ハ、觀音ナリ、觀自在ナリ、諸仏ノ父母ナリト参学スト、此語ニ心ツケテ見ルベシ。箇々他人ニアラザルベシ。

サテ、此公案ハ、碧岩・類聚ノ通りナリ。傳灯・會元ニハ別吳アリ。雲岩・道吾ノ觀音ハ餘仏道ノ觀音トハ、道得・道

不得アリ。今ハ許多手眼トノミ云フ。餘仏道ノ觀音ハ、千手眼、十二面、八万四千手眼、三十二身ノ數般アツテ齊限アルニ似タリ。許多ト云ハ、前ノ數般ハ云ニ及ズ、無辺量ニモ不限、無量無辺ノ辺量ヲ超越セリ。しかれ共、是多少ノ限量ヲ比擬スルニハアラヌナリ。

夜間ハ暗キ道得ナリ、なお日裡看山ト道取せんがごとしト。此様ノ語、見ニクシ。夜間ニ摸擬日裡看山、夜間ハ暗キト云ン為メ、日裡ハ時ナリト云ンが為メナリ。明暗ノ比擬ナリ。然故ニ下ニ、昼夜ニアラザル時ト檢點スベキナリトノ玉フ。暗キト云ニ道理アリ。凡夫ノ暗昧ノ義モアリ。コ、ニテハ、趙州ノ明白裡ニアラスト云レタゴトク、所明ノ見ナキヲ云ンガゴトシ。故ニ下ニ、夜間ヲ日裡ヨリヲモイヤルト、夜間ニシテ夜間ナル時ト檢點スベシ。スベテ昼夜ニアラザラン時ト檢點スベキ。是用手眼ノ様子ヲ云。例セバ、明中有暗、勿以暗相遇、暗中有明、勿以明相觀、又夜正

明、天曉不露ノゴトシ。

人ノ摸枕子セン、たとい此儀即観音ノ用手眼のごとくなり
と會取せざれども、彼が摸枕子スルゴトクナル道理ハ、ノ
ガレ、ノガルベキニアラズ。サグリ得ル一ハ、用得ル人も
用不得人も、別ニノガルベキ道理ナク、一般ナルベシ。

今云人ハ、ヒトヘニ喩ノ言ナルベキカ、又此人ハ平常ノ人ニ
シテ、平常ノ人ナラザルカ。仏道ノ平常ノ人ナリト学テ譬喩ノ
ミニアラザル則バ、摸枕子に学スベキ所アリ。此枕子モ、
何ノ形段カアル。夜間モ昼夜ノ夜間ノミナルベカラズ。枕
子ヲ取得ニアラズ、牽挽枕子ニアラズ、推出スルニアラズ、
道吾ノ道底ヲ檢点セントスルニ、眼ノ、夜間ヲ得ルヲ見ルベ
シ、蹉過シ、スゴサミレ。手ノ枕ヲサグル、イマダ齊限ヲ
着手セズ、方処ガナイ。コ、ニ枕要背眼ノ枕要アルカ、ト
モカク夜間ヲアキラムベシ。明日被所明ノ見解ヲ透脱スベ
キ処ナリ。サテ手眼ノ徧世界ナルベキカ、人手眼ノアルカ、
獨手眼ノ霹靂スルノミカ、手眼ノ一條・兩條ナルカト。カ
クノゴトクノ道理ヲ檢点スレバ、用許多手眼ハ、タトイア
リト、誰カ是大悲苒ナル、但手眼苒ノミキコヘテ雲岩道
得ノ大悲苒ハナキガゴトシト恁麼イハシ、手眼苒用許多大
悲作麼トモトモ問取シツベキカ、霹靂ノ上ノ教ノ字ハ衍ナラ
ン。
シルベシ、手眼ハタトイ望碍スル一ナクト、用テ作麼ント

ナラバ、恁麼ニ用ナリ、用一恁麼ナリ、恁麼トハ背手摸枕
子ノ恁麼ナリ。

サテ、恁麼道得スル時、徧身手眼ノ道理不會藏ナリト、徧
身是手眼ト道得スル期ヲ待ツベカラズ。不會藏ノ那手眼、
這手眼アリト、ソレ自己ニアラズ、山海ニアラズ、日面・
月面ニアラズ、即心是仏ニモアラズ、一切処ニ所在アラヌナ
リ。

シカアル故ニ、雲岩道ノ我會也々々ニハ、道吾ノ道得ヲ我會
スルト云ニアラズ、用一恁麼ノ手眼ヲ道取スルニ、道得ナラ
シムルニハ、我會也々々ナリ、無端用ル一ハ、我會也ノ這
裡ナルベシ。是故無端須入今日ナルベシ。全ク他所・他時
・他人ナルベカラズ。

道吾道得ノ你作麼生會ハ、我會也ヲ望碍シトカムズルニアラ
ザレモ、道吾ニ你作麼生會スルノ道取アル、已ニ是我會你
會也、眼會ノ手會モナカラザランヤ。我亦如是、汝亦如是
ノ意旨ナリ。

現成ノ會カ、未現成ノ會カ。我會也ノ會ヲ我ナリトスルト
モ、你作麼生會ト云ニ你アル一ヲ功夫セシムベシ。心ハ、
道吾・雲岩ハ且置ク、三世諸仏、一切衆生、同得同會ナル
一ヲ通ズルトナリ。此様ノ語録、難見ナリ。

雲岩道得ノ遍身是手眼ノ出現セルハ、夜間背手摸枕子ヲ講誦
スルニ、遍身是手眼ナリト道取セルト參学スル観音多シ。

此観音ハ、タトイ観音ナリトモ、未道得ナル観音ナリ。未道得ノコ、ニ観音ト云ニモ、眼ヲツケヨ。惣而処々ニ直箇ノト示諭アルゾ、不可空過ナリ。

雲岩ノ遍身是手眼ト云ハ、手眼是身ニ遍スト云ニアラズ。遍ハタトイ遍界遍世ナリトモ、身手眼ノ正當恁麼ハ、遍ノ所遍ノ遍ナルベカラズ、誰カ遍セシムベキ當ナラン。故ニ、手眼ニタイト遍ノ功德アリモ、擄奪行市ノ造作アルノ手眼ニハアラズ。擄奪後市、文ハ、但造作ニ涉リ、計較動揺ニアヅカラヌト云「ニギシ玉フノミ」。

サテ、此手眼ノ功德ハ是ナリト認ムル見取・行取・説取ニアラズ。手眼、已ニ許多ト云、千ニアマリ、万ニアマリ、八万四千ニアマリ、無量無辺アマル方処所在ノ云ベキナシ。サテ、但遍身是手眼ノ如是アルノミニ非ズ。大悲并ノ度生説国土放光モ如是ナルベシ。故ニ雲岩道ハ、遍身是手眼なるべし。手眼ヲ遍身ナラシムルニハアラズと参学スベシ、トアル。コ、ニ写誤アリト見タリ。當知、是ハ雲岩道ハ手眼ノ遍身ヲ遍身是手眼ト云ナリ。手眼ヲ遍身ナラシムルニハ非ズ、トアリテ好シ。下ノ通身是手眼ノ所ニテ好ク知レルゾ。正當ハ、恁麼時節百千万の道得ニ道取すべきを、力量ノ妙なるがゆへに些子ノ力量を挙してわづかに八九成ニ道得するなりトハ、今、大悲手眼ノ一、百千万大量に道得すべきを些子ノ力量を挙ノ八九成を道取セラル、ハ、雲岩ノ

力量ノ妙ナルナリ。譬バ、尽十方ノ大躰ノ大物ヲ百千万人ノ力量を含テ拈来スルヲアランモ、拈来セザルニハ過グベケレトモ、但一人ノ一カヲ以テ拈来センハ、尋常ノ力量ナルベカラザルゴトシ。今ノ八九成ノ道取モ如是ナリ。譬諭文ノ百千万ハ百千万人ノ力を含スルノ数也。別ノ法説ノ百千万ハ廣大ノギニノ玉フト見て百千万マガイガアルゾ。後ノ百千万ノ以前ハ、一カノ多力ニ勝ルト云義ナリ。前ハ、些ノ力量ヲ以テ百千万、大ノ力量ノ義ヲアラハスノギ也。故ニ八九成ヲ道取スルト云。

又、次下ニ、いわゆる八九成ハ百千トイワンガゴトシトアルハ、八九ト云モ大数ヲ云テ限リヲサ、ズ。喩バ、百千ト云テ分限ヲ究メザルガゴトシト云心也。故下ニ、許多ト云ンガゴトシ、分量ヲ定メザルノ詞トナリ。故下ニ又已ニ八九成ト道取ス。計リ知ヌベシ、八九ニ限リ當ラザルヲ、今日ノ仏祖道吾ノ道話、如是参学スルナリ。八九成ヲ云得タリノ語ヲ以テ、雲岩ハ十成ノ処、道不得ナリ、ト心得ル、不道得ノ者アル故ナリ。

雲岩道ノ某甲如是、師兄作麼生モ見損ズル故断リ玉フ。心ハ、道吾ノ云フ道得八九成ニ道得ノ道理ヲ道吾ニ道取センムルガ故ニ、某甲ハ如是八九成ニ道得ス、師兄ノ道得ハイカント云。是言句ノ朕迹ヲ留ルニアラザリケレトモ、是ヲ例セバ、臂長ノ衫袖短ト云フガゴトク、道理ノ有リ様ナリ。此處

ヲ、雲岩適来ノ道得、道未尽ナル故ニサシヲイテ、某甲ハ是マ
コトヂヤ。師兄ハナント、云ニハアラザル。道吾ハニ手
眼ハタガイニ手眼ニして通身是ナリ、ト云ニ非ズ。通身ノ
下、是ノ字、脱ナラン。是ハ手眼ノ通身ヲ通身是手眼ト云ナ
リ。

しかあれば通身是手眼ナリト云ニ非ズト○古仏、^(△文コ、ヘレヨ)此公案ヲ
手眼ノ遍身手眼ノ通身ト見得シ玉フ。遍身是手眼ナラシムル、
通身手眼ナラシムルト云ハ、大悲ノ手眼ナラズ、教迹ノ摩眇^{マウ}
ナリ。傳灯、會元等ニハ大悲手眼那ケ是正眼トアル、非ナ
リ。類聚・碧岩ニハ只今古佛ノ拈是ノ如ニノ尤好シ。

サテ、此公案、老僧、注解ヲ下ノ古仏ノ玄旨ヲ可レ通。古仏
ノ玉フゴトク、吾ガ宗乘ノ大悲手眼許多ト云ハ、十二面ニ非
ズ、千手眼ニ非ズ、三十二身現ニ非ズ、八万四千ニアラズ。
只是許多ノ手眼ナリ。其量、無量無辺ノ辺量ヲ超ヘテ不墮
諸数、是ヲ手眼ノ遍身・通身ト云、一切処、大悲ノ手眼ニア
ラズト云テナシ。故ニ、次下ノ終ニ、イツレノ声色カ見聞ノ
觀世音ニアラザランヤト云。此ノ手眼、豈通身、通身ノ分限
ノ比量ニアランヤ。地獄、餓鬼、畜生、是大悲手眼ノ遍身通
身ナリ。人天、爻、目、苒、仏陀只這大悲手眼ノ遍通身ナ
リ。山河大地、森罗万像、亦只這大悲手眼、遍通身也。
抑五戒、十善、四諦、十二因縁、六度万行、三乘一乘、最
大上乘、尚又三毒五逆、六塵七使、五欲四罪、八風・十惡

等、一切善惡邪正無一法、大悲手眼遍通身何為使^シ其手眼^ヲ
為^{ナラ}ニ遍身通身^ニ的^ノ小手眼乎。

いま仏法西来よりこのかた、仏祖多ク觀音ヲ道取すと云ヲ、
別ニ書写^シアル不可ナリ。上ノ成、八九成スルナリ、下ヘツ
ゞケテ可書^ル。

永嘉^カノ名ニ如来^ト一名為觀自在ノ道あり。如来ト觀音ト即現
此身ナリトイヘレ、他身ニハ非ザル証明ナリ、トアルハ、如
来ト現此身^シ、觀音ト現此身ストイヘレ、必他身他人ニハア
ラヌ^トヲ、永嘉大師、証明スルトナリ。

麻谷・臨濟・雲門・百丈ハ楞仏・法花會ノ觀音、皆是モ也^ヲ
与諸仏同參、与山河大地同參ナリト云ヘレ、許多手眼ノ一
ニナルベシトナリ。

サテ、碧岩ニ此公案有テヨ豆(雪竇)ノ頌、尤ヨシ。然モ、
圓吾ノ評、道未尽ノ処アツテ、古仏ノ玄旨ニハ不レ通ナリ。
円吾ノ時モ一所見ナリ、ヨ豆ノ頌ヲ古仏ノ意ヲ以テ見ル時ハ、
遍身是通身、是拈来猶較十万里ト、此第一句ニ公案ヲ拈^ジ、
第二句ノ着語ニ頌^シ了也。下ハ其余勢ノミ。言^ハ、此大悲手眼
商量ヲ、雲岩ノ云ハル、遍身ガ大悲手眼、是ヂヤ。道吾ノ云
ハル、通身ガ大悲手眼、是ヂヤ、ナド、云テ動揺スルガ、今
日、ヨ豆、一辺ニ拈^ジ来テ見レバ、大悲ノ許多手眼ニハ十万
八千里ヲ較ベ隔^タ、アタリノ沙汰デモナイト此一句ニ掃^ク尽
ノ、サテ莊子ガ云^ル如ク、タトイ叢林ノ雲衲ガ大鵬鳥ノ如

ク、勢イ寒ク六合ノ雲ニ騰リ、搏風^ハ四大海^ヲ鼓蕩スル底ノ如ニアルモ、大悲ノ手眼ヨリ見レバ、何ノ埃塵、チリ・ホコリゾ。那ケノ毫釐ウブモゾ。勿生未止ノ諸方ノ商量浩浩地ナルヲ檢点ノ尽ク割却^シ、サテ大悲手眼ニ比喻スベクハ、帝尺ノ因陀夢網ノ垂^テ範重々無^ク、恢々疎而不失ガゴトクトモ云ベキカ。大悲ノ手眼、往^ト不^レ通^セナイハ、盲者ノ棒頭ニモ手眼アツテ来往無碍ナルハ、此手眼、那裡ヨリカ起リ来ルゾト云モ、果テヌ一喝^ヲ下^ノ喝怒セラレタ。是不留朕迹^ヲ不留手眼ノ商量ナリ。又、円吾ニ一任ノ見レバ、徳山、林濟ノ棒頭ノ手形ト云レタ意旨ハ、同ジゾ。許多ノ大悲手眼ヨリ見レバ、徳山、林才ノ棒頭ノ手眼モ、盲者ノ明暗杖ナラズヤ。ナンノ取証、承当スベキ一カアラン。手眼ノ遍身通身ニ於テ遠之遠ノミ。

〔観音〕卷了

第二十四 授記

仏祖単伝ノ大道ハ授記ナリ、其授記ノ時節ハ、未ダ発芽心者ニモ授記す、無仏性ニモ有仏性ニモ授記す、有身・無身ニモ授記す。無身トイふハ空神或無色界等ナリ、諸仏ニ授記す、諸仏ハ諸仏ノ授記を保任するナリ。得授記ノ後に作仏すと参学すべからず、作仏ノ後ニ授記すと参学すべからず、是ハ坐禅箴ノ凶作仏ノ下ノ辨注可見。恁麼ナル故ニ、正當授記ノ時節に作仏あるナリ。授記ノ時に修行あり。是故ニ諸仏ニ授記アリ、仏向上ニモ授記アリ。前ニモ云ゴトク、仏向上ト云ハ、仏位ノ一頭地上ニアルヲ仏向上ト云ニアラズ、教法ニ依主尺、持業尺ト云ガ如ク、たとへバ、紙^ニ帛^ト云ガゴトク、紙ノ帛ト云ハ、持業尺ノ其ノ如ク仏ノ向上ト云ノ義也、仏ヨリ向上トニハアラズ。自己ニ授記す、身心に授記ス。此授記ノ道理ニ飽学措大なる時、仏道ニ措大ナリ、措大ハ挙ニ措大事^ニノギク。身前身後、自己ニ知ル、しられざる。他ヲシテしらしむる、しらしめざる、尽ク授記あり、間^ニ不^レ容^レ間^ト、可^レ知。応^レ知、授記ハ自己ヲ現成セリ。授記是現成ノ自己ナリ。是故、仏々祖々、嫡々相承せるハ、是但授記ノミナリ。更一法としても授記ニあらざる法なし、いかニ況ヤ、此外ニ、山河大地須弥巨海あらんや、更一ケ・半ケの張三李四ノ外、人ナシ。如^レ是参究する授記ハ、只是道

…得一句也、此一句ト云ハ、圓悟碧岩ノ惠超問仏ノ評ニ、江
図花裡只是一句トアル一句ゾ。不_レ見、大集經二十七、虚空目
分中宝髻苴品十一之二_二十七_一曰、陀罗尼金剛句者即是一句、
如是一句即撰一切ノ法句無尽法句_一、_一一切諸仏所不能
尽、是故名爲_二無尽法句_一、無尽法句撰一切字_一、_一々々者撰_二
一切法句一時法句_一、一時不_レ得_レ説_二於二字_一、一字亦復不_レ
合三字、是故名一句云云、如是故_二聞得_一一句なり、不
會モ一句_一、會取モ一句なり、行取・説取モ一句なり、退
歩セしめ、進歩セしむ、今得坐披衣、是古來の得授記にあ
らざれば、現成セざるなり。合掌頂戴、承當する故_二得坐
披衣、進歩退歩ノ現成是授記なり。

伝言授記ニ多般アレバ、且_ク要略スルニ八種アリ。瓔珞經
第九ニ、八種ノ授記ヲ説ケリ。一者自己知他不知、二者衆人
尽知自己不知。三者自己衆人俱知。四者自己衆人俱不知。
五者近覺遠不覺。六者遠覺近不覺。七者俱覺、八者俱不
覺。

かくのごとくの授記あり、しかれ_(ママ)あれば、今此臭皮袋の精
魂に識度セラレざるにハ、授記あるべからずと活計するこ
となかれ。未悟ノ人面にたやすく授記すべからずといふこ
となかれ。正嫡ノ授記ハ、悟未悟、正邪ノ論ニハアラス、尋
常、教迹中ノ事ヲ以テ度カリ思ふハ、修行功滿じて作仏決
定する時、授記すべしと学し来ルといへども、仏道ハしか

あらず。或從知識、或從經卷して一句_一きく事あるハ、即
得授記なり、是諸仏本行なるが故にとハ、本行ノ字ニ眼をつ
けよ。ナンガ故ゾ。百草ノ善根ナルガ故ニ、もし授記ヲ道取
するにハ、得授記人皆究竟人なるべし。可知、一塵尚無上
なり。一塵ノ法ナラザラン。授記ナンゾ一法ナラザラン、
授記ナンゾ万法ナラザラン、授記ナンゾ修證ナラザラン、
仏祖ナラザラン、功夫辨道ナラザラン、授記ナンゾ大悟・
大迷ナラザラン。授記ハ是吾宗到你大興于世なり。汝亦如
是、吾亦如是なり。誰是非汝非吾也、授記これ宗門ノ標榜
なり、授記は何必_一。取捨スベカラズ、授記これ破顔微笑
なり、生死去来なり、尽十方界なり、遍界不曾藏_一。

玄沙侍雪峰行次雪峰指面前地云、這一片田地好造箇無縫塔、
玄沙云人天福報即不_レ無、和尚多山授記主夢長在、雪峰云
你作麼生、玄沙云七尺八尺。

今玄沙云和尚灵山授記未夢見在ハ雪峰_一、授記ナシト云フニ
アラズ、アリト云ニアラス、和尚見山授記未夢見在ト云_一。
灵山授記ハ、高着眼ナリ。吾有正法眼藏炎妙心付嘱摩訶迦
葉なり。此の一言ヲ以テ見ヨ。前ニ示シ玉フ_一、此道理を
以なり。しるべし、青原、岩頭_(ママ)ニ授記セし時、同參ハ摩訶迦
葉摩、訶迦葉も青原ノ授記ヲウク、青原モ尺迦ノ授記を迦葉ニさ
づくるが故ニ、仏_一祖_一の面_一に正法眼藏付嘱有在ナルこと
明カナリ。仏_一祖_一の面_一付屬有在、面_一尽大地一ヶ_一此授

記ニハツル、者、西天初祖、摩訶迦葉尊者、青原ノ授記ヲ受クトノ玉フ則、其間已三十三世、三千年ニ及ベリ。ナンゾ師学合面スルノミ面授ト云シヤ。然ルニ、近世吾門ニ面授ヲ彫偽スル假長老アリ、授記是嗣法ナリ。故于茲正法眼藏炎妙心付属有在トノ玉フ。授記兩字、豎窮三世、横涉十方、無尽無量、不可思議、臭面皮對臭面皮、你汝私語而言ニ面授正傳_ト者何也邪。是仏法未辨ノ瞎禿子ノ云フゾ。

青原、すでに六祖の授記をうくる時、授記を兼任スル青原なり。此時、六祖諸祖の参学、正直に青原の授記によりて行取し来レルナリ。此語ヲヨク参学セよ。仏祖と、授記外授記ナキガ故ニ、七仏燃灯、人天吳類ニ授記スルモ尽是青原ノ授記ナリ。故汝亦如是、吾亦如是なり。前ニ授記ナソゾ大悟・大迷ナラザラントアル語、審細ニ参究すべし。是参禅ノ玄旨ナリ。

西天初祖ノ摩訶迦葉、青原ノ授記ヲウク。尺迦モ青原ノ授記ヲウク。其宗旨ハ、尺迦ノ外ニ青原ナク、青原ノ外ニ尺迦ナク、迦葉ノ外ニ尺迦モ青原モナク、青原ノ外ニ青原ナク、尺迦ノ外ニ尺迦ナク、迦葉モ余リ。授記ノ外ニ授記ナク、授記ノ内ニ授記ナシ。尺迦ノ内ニ尺迦ナリ、青原・迦葉ノ時ニ青原・迦葉ナシ。汝亦如是・吾亦如是、吾ノ外ニ汝ナリ、汝ノ外ニ吾ナシ。例レ之一切諸法亦余、六道四生ノ外ニ六道四生ナク、内ニモ亦ナシ。尋常心外無法ト云テ、心外無心、

不知心内無心、不辨、法外無法、法内無法モ亦余。炎(涅槃)・生死、冤(煩惱)・菩提、仏法・世法、邪・正、是・非、亦非外・亦非内、唯此無外語ヲ審細ニ参究スルキンバ、元古仏、円轉回互ノ環無端語脉、無所不通。惣而一処ノ語路ヲ参尽セザル故ニ処々ノ語脉ニ滞滯ノ分曉セラハ、今时参学者ノ通例、悲哉。

抑、如来ノ經教一ノ天竺ヨリ人ニ習イ来リ、マタ漢土ヨリ日本ニ習イ来れるニ非ズ。皆自己ノ眼目開發スルキハ、青天白日ニ旧識ニ相見スルガ如ク、ナンノ隠々タル疑似アラシヤ。コノ公案ノ(雪)峰ノ、上下ヲ顧視セラレタハ、ナントシテ人天ノ福報ノことニシテ、灵山ノ授記、夢未見在也、玄沙ノ七尺八尺ハは何麼シテカ灵山授記ナル。コノ処、参究、樞要ナリ。如是ナルヲ参禅辨道ノ眼目ト云ハ、コ、ニ於テ喪身失命ヲカヘリミズ、正師ニ参得スベシ。タトイ為摩訶山ゴトキ伶牙俐齒アツテ金玉ノ美言ヲ以テ堅説横説スレ、不知ニ向上関捩子、不レ比ニ類牛頭山上和尚、吾門ノ参玄ノ人々告吾仏言句ニ花美ノ文章ナリヤ。伝灯一千七百ノ上祖ニ、俗文ヲ借リテ文飾セラレタルアリヤ。故仏言依義不依文ト。然ルニ左ノ学者、俗情ヲ脱シ不得、故ニ只文字ノ花ナルニ溺死シテ、参禅ノ要道ヲ不知、悲哉。今此公案ノ上下ヲ顧視スルハ、人天ノ福報ノ七尺八尺ハ灵山ノ授記ナルヲ分辯ノ見ヨ。〔獨庵〕・卍山、自作ノ文中、一言半句モ這ヲ様ノ商量アリヤ。

邪正是非ノ勸誡ハ不_レ無_ニ。此_ハ無知所_ク鈍ノ小儀ヲ教偽壞スルノミ。宗門中、參禪ノ玄旨ニハアラズ。人天、福報ハ未_ニ宗乘中_ニ尺迦授記_レ是_レ向上ノ事也。ナントシテ恁麼地ナルヤ。檢辨ノ見ヨ。老僧、不辭道、恐_クハ令汝等死却、雖然如是為_ニ你道上下ヲ顧視ス。尚_ハ是_レ仏邊中事、人天・賢聖ノ報域也。唯_ハ是高サ七尺カ八尺カ、非_ニ仏量_ニ、非_ニ法量_ニ、欲_ニ見_ル悟量・會量_ニ、無_ニ生_ル仏之銖稱寸度_ニ者_ハ是_レ俱_ニ灵山_ニ仏面祖面、唯面与面ノ授記ニト云ナリ。可惜許、益便宜処落在便宜了。

殊_ニ元古_ノ仏ノ語ハ、句_々言_々宗乘中ノ話語ニシテ參學力_{リキ}ナキ儒書等ノ伝覽ニテハ、多未見_テナリ。其證ハ、近代吾門ニ、文学博識ナリト他派マデモ云レシ処、吾開山ノ正法眼藏ニ於_テ一言_下下_レ瞥_アタワズ。タマノ_ク云フニハ、却_レ而_レ法ノ害ヲ生ズ、可哀哉。惣_レ而_レ公案ハ言ヌ者_ヲチャトハ、誰_レ処_{ヨリ}習イ來ル_ルゾ。可笑_ノ甚_キナリ。

是_レを明々_{タル} 百草頭、明々_{タル} 祖師意_トいふ、しかあれば即_チ仏祖_レ何_レカ_ニ百草_ニニアラザラン、百草ナンゾ吾汝_ニアラザラン、キコヘタ。至愚_ニして勿_レ思_フ、已_下、キコヘタ。此授記、炎妙心ハ、不知_レ不会_ニにして円具ナリ。初祖不識的、是ナリ。仏法大意、不明不知_レ是_レ、いはんや灵山ノ授記と尺迦牟尼_ノ授記なり。此授記ハ、尺迦牟尼_ノ、尺迦牟尼_ノに授記し來れるなり。全_ク餘人_ニ授記セザルナリ。何故ゾ。餘人ナク、餘_レ仏_ナケレバ_ハ。仏_ノ外_ニ無_レ人、人_ノ外_ニ無_レ仏、

人_ノ外_ニ無_レ人、仏_ノ外_ニ無_レ仏、是_レ唯_レ仏_与仏、唯_レ一_ニ乘法、無_ニ二_亦無_ニ三_也云ナリ。

授記ノ未合なるにハ、授記セざる道理なるべし、とある。是_レモ授記セざる道理なるべからずといふを、写誤するなるべし。下_ニ云、ソノ宗旨ハ、す_デ授記あるに授記するに罣碍なし、授記なき_ニ授記するに剩法セざる道理なり、とあるを以_テ見ヨ。授記未合といふハ、授記ナキヲ云也。

虧闕なく剩法にあらざる、これ諸_レ仏_ノ諸_レ祖_ノの詣_レ仏_ノ詣_レ祖_ニ授記し來れる道理なり。イヨノ_ク上ノ道理ヲ即_チ玉フ。是_レ故_ニ古_ノ仏_曰、古今_ノ拳_ノ拂_ノ示_ノ東南_ノ大意、齒_ノ微_ノ肯_ノ易_ノ參_ノ這_ノ理_若無_レ師_ノ教授、欲_レ將_レ何_レ見_ル語_ヲ玄_ニ談_ト。假_レ令_レ一_句半_ノ偈_ノ教授_スル_モ是_レ則_チ灵山_ノ授記ナリ。竟_ニ至_レ語_ニ玄_ニ談_ニナル_ベシ。

いま玄沙ノ宗旨ヲ參究スルニ、無縫塔の高多少を量するに、高多少の道得あるべし、さらに經々ニ説ケル_ル処ノ五百由旬、八万由旬ニアラズ、これによりて上下ヲ顧視スルヲキラフにあらず、たゞ是人_ノ天_ノ福_ノ報_ハ即_チ不_レ無_ニナリ_ト、無縫塔ノ高を顧視するハ尺迦牟尼_ノ授記を得ルハ七尺八尺の道得あるなり。真_ク尺迦牟尼_ノ授記を点檢することハ七尺八尺の道得をもて点檢すべきなり。上下ヲ顧視スル底ハ仏事門中弄精魂ナリ。故_ニ尺迦_ノ灵山_ノ授記_ニあらず、直_ク尺迦_ノ授記_ハ炎妙心付属有在ナルハ、只是尋常ノゴトク七尺八尺ト云ベシ。ナンノ模様アランカ。しかあれば、即_チ七尺八尺ノ道得

をもまた是不是を穿鑿すべき事ハ具置、授記ハさだめて雪峰ノ授記も玄沙ノ授記もあるべし。心ハ、灵山ノ授記ヲいふ時ハ、雪降・玄沙ハいふニ不及、尽大地無可避。然ル故ニ、いはんや此授記を挙して無縫塔の高ト多少を道得スル時ハ、只是七尺八尺ナリ。然バコノ授記ニあらざらんを挙して仏法を道得するハ、道得ニハあらざるべきなり。是以自己ノ直ケ自己なると會取し、聞取し、道得すれば、さだめて授記ノ現成する公案あるなり。授記ノ當陽あきらかに、授記と同參する自己ノ功夫辨道來れるなり。

サテ此授記を究竟せんために、如許多の仏祖ハ現成正覺し來れり。此授記と同參し功夫するちから、諸仏を推知する。是故ニ唯以一大事因縁故出現といふなり。其宗旨ハ、別ニ外カ向上ニハあらず、自己、かならず自己ノ授記を得ル。是故ニ諸仏ハ諸仏ノ授記ヲ得ルとありてよし。然ルニ本文ニハ、非自己、かならず自己ノ授記ヲ得ルトある非字、衍ナラン。文義ヲ点檢スベシ。凡ソ授記ハ一手ヲ挙し、両手を挙し、千手眼を挙して師学授記し授記せらる。大地ニ飢人ナキト。又或時ハ優曇花ヲ拈じ、金欄衣ヲ拈じて授記する、拈花・伝衣ニ是強為して、別ニ他事あるにあらず、皆是灵山同一授記ノ云為ナリ。云為ノ字ハ繫辭出ズ、云ハ言也、為ハ動也。一切ノ言語動用ノ事、其所説廣キ。コ、デハ動作云為ヲ曰レ事アル字義ニして、授記ノ事業・事

為ト云心ナリ。内ヨリ得ル授記、外ヨリ得授記あるべし。ソノ内外ヲ參究セン道理ハ、授記に參学すべし。授記ノ參学ハ、万里一條ノ鉄、你カ穿鑿ノ缺処ナシ。授記ノ兀坐參禪ノ様子ハ、一念万年、非思量ノ思量ニして、时劫長短ナシ。是以、古仏言、相繼得成仏、轉成仏轉次而授記、いはくノ成仏ハ、かならず順次ニ相繼スル。然モ相繼スル少キ許ヲ成仏スル。此文難解。辨スルニ、相繼シ轉次スルハ灵山ノ授記ヨリ見レバ、少許ナル成仏なり。然レ是レ灵山ノ授記ノ轉次スルナリト云義。少許ノ字、不穩。これを授記ノ轉次スルナリ、トアル、これをの、を、の字、衍ナラン。トニカク、写誤多キ、可悲哉。

轉次ハ轉得轉次得次ナリ、トハ、次第ノ展轉スベキヲ展轉シ得テ展轉シ、相次シ得テ相次スル。如是轉次授記スルト云フテ何ニテモトリ傳へ、授ケ渡スモノアルニアラズ。譬バ造次ナリトハ、轉次ノ次ハ、造次ノ次字心ソト。造次ハ、纂變ニ急遽苟且之時也ト注スレバ、人ト日用、思惟計較スルトナク、カリソメ苟且ノ上へ、起ツ、居ツ、寐テ、寤メテ造作相次ニ施為スルヲ云フ。故ニ、コ、ニ造次ハ施為ノトノ玉フ。日用計較ニ涉ズ。急遽、苟且ニ造作次第ノ施為スル処、是則轉次ノ授記ナリ。夫、是ヲ轉次ノ授記ト云ハ、ナンゾ造次ノ施為ハ局量造作ノ分ニアラズ。局量造作ノ境界ニアラス。局量トハ、分別ト度ノ心量ヲ云。故ニ下ニ度量ノ

造作ニアラズ、造心ニアラズト云。此語脉ヲモ解ん。錯ルベカラズ。顛沛造次ノ上ヘノ造作施為ハ、汝諸人拳足下足スルニ、其ノ度ビノ計較シ分別スルニアラズシテ造作施為スルガゴトク、造作ニシテ造作ニアラスト云義ん。然故ニマタ云フ、造境・不造境ともに、上ニ云処ノ轉次ノ道理ニ一任シテ究辨すべし。造作・不造作共ニ轉次ノ道理ニ一任ノ究辨すベキナリ。造作ヲ嫌イノゾクニアラズ、造作ノ上ヘ、造作ナキトヲ辨得スレバ、造作・不造作ヲ分別計較セズ。轉次ノ授記ノ道理ニ一任ノ究辨セヨト云。轉次ノ授記ハ前ニアル通り、七顛八倒、造次急遽ノ時キ、於此スルノ授記ナルゾ。經文ノ面々唯面与面ノ授記ニ會通ヲ示シ玉フ。古今未聞ノ話談ナルト、欽テ拝聞スベキト云。

いま諸仏諸祖ノ現成スルハ、施為ニ轉次セラルト云。是尔日用轉次ノ授記ナルト了ズレバ、諸仏諸祖ノ現成ナルゾ、不可眼藏ん。下ノ五仏六祖ノ西來スル施為ニ轉次セラル、ナリト云文ハ、恐クハ脱誤写誤アルト見ヘタリ。異本ニ、五仏六祖ヲ五祖六祖トモアリ。辨ズルニ、是ハ、祖師西來する施為ニ轉次セラル、ナリ、ト云ヲ写誤スルナラン、故ニ下ニ云フ、況ヤ運水般柴ハ轉次シ來ルナリト。是ニテキコヘルナリ。

即心是仏ノ現生スル轉次也。即心是仏ノ滅度スル一滅度、二滅度ヲ、メツラシクスルニアラズ。如許多ノ滅度ヲ滅度

スベシ。如許多ノ成道ヲ成道すべし。如許多ノ相好ヲ相好スベシ。是則相繼得成仏ナリ。相繼得滅度等ナリ。相繼得授記ナリ、相繼得轉次ナリ。心ハ三世一切ノ是仏ノ現生モ轉次現生ナリ。三世一切ノ是仏ノ滅度、一滅度、二三四五百千ノ滅度モメツラシクスルニアラズ。轉次ヲ滅度ナリ。然バ三世一切ノ諸仏ノ即生滅度成道相好一ノ相繼轉次、環ノ無端如ク間不容髮、無間斷、無常住、尽界尽地、一ケノ別人ナシ、審細ニ參究セヨ。下ニ、轉次ハ本来ニアラズ、七通八達ナリト。最古仏ノ活句ナリ。前ノゴトク云ヘバ、衆生本來成仏ナリト昆侖ニ吞却スル故ニ、此語話アリ、イカンガ七通八達セン、容易ニ見過スベカラズ。

今仏面祖面ノ面々に拝見し、面々ニ相逢スルハ、相繼ナリ、仏授記、祖授記ノ轉次ス回避ノ処、間隙アラズ。此文、ヨクノ熟覽セよ。月舟、卍山所謂面授ハ如是ナリヤ。三世歴代ノ仏面・祖面、面々唯面与面、面々ノ相見、唯面与面、面々ノ相逢スル、是相繼轉次ナリ。不知是什麼人ニカ相見し相逢シ、相繼シ来ヤ、參究して見ヨ。此仏面授ノ記、祖面授ノ記、何処ニ回避センヤ。更間隙ナキト知ルヤ。月舟・卍山、正法眼藏ヲ難レ有ト尊重セシガ、何ノ処ヲ難レ有ト見ケルゾ。面授ノ跋ヲ見ルハ、一毛頭許モ元古仏ノ宗乘ハ不知也。是ノ授記ノ篇ハ不見、面授ト云ト、授記ト云トヲ、別ニ覺ヘタルト見ヘタリ。面授ノ授ト、授記ノ授ト同別ヲダモ不

分辨。愚盲ノ学人ヲタブラカセシテ、可悲カナ。唯面与面ト云、仏面祖面ト云ヲモ、仏祖面ハ別ナリト思フ、愚哉。尔が面目モ眼横鼻直、仏と祖とモ眼横鼻直、若別面ノ三角四角ナルアリヤ。元古仏、初開堂ノ語ヲ見ヨ。認ニ得、眼横鼻直ナルヲラニ不_レ受_ニ人瞞_ニアル。神面カ鬼面カ、イマダ自己ノ面目ダモ不_レ知、況や宗乘ノ事ヲヤ。己ニ不_レ耻異朝商舶ニ賄附_ニ塔ノ銘トヤラトリヨセタルト云、其ノ銘モ、ハカリ知ヌ、駢鳴犬吠、人ノ耳目ヲ汚スナラシ。

古仏いはく我今從仏聞授記在仏(嚴)事及轉次授決身心偏_ニ歡_ニ在_ニいふところハ、授記在仏ノ事、必我今從仏閉ナリ。我何人ニしてナニ仏_{ヨリ}閉ケルヤ。此我今從仏閉及轉次授決スルト云ハ、是則身心偏_ニ歡_ニ在_ニノヲ云ナリ。如是ノ轉次ハ別人ニアラズ、我今ナリ、我是何人ゾ。不可差過。此道理ヲ辨得スル過現當ノ三世ニ不_レ可_レ抱_ニ、只是從仏閉從他_ニ不_レ閉_ニ不_レ知_ニは何仏ゾ。迷悟ニアラズ、衆生ニアラズ、草木国土ニアラズ、從仏閉ナル授記在仏事ナリ、及轉次授決ナリ。山河国土無_ニ別境_ニ。

轉次ノ道理、且クモ一隅ニ留_マリヌル_ニナシ。如是道理ヲ了_メ身心歡_ニ在_ニしもてゆくナリ。歡_ニ在_ニナル轉次受決必身ト同參して遍來し、心ト同參して遍參す。更_ニ身ハ心ニ遍_ズ、心ハ身ニ遍_ズ、故身心遍ト云。スナワチ身心遍ノミアラズ、遍界遍方ナリ。是則衲僧家特地一場ノ歡_ニ在_ニナリ。此歡_ニ在_ニアラバ、

寐寤ヲ歡_ニ在_ニせしめ、迷悟ヲ歡_ニ在_ニしむるニ、各ト親切なりといへども、各ト不染汚なり。故ニ轉次而授決ナル授記在仏ノ事ナリ。前_ニ迷悟ニアラズト云、今迷悟ヲ歡_ニ在_ニセシムト迷悟ニアラズして迷悟ヲ分別スルニ、迷ノ時ハ迷ノ外ニ物ナシ。悟ノ時、悟ノ外ニ無_レ物、迷悟縁起ノ假名ナル_ニヲハ_ニバ、不取不捨各ト親切ナル_ニヲ、可知ノミ。

釈迦牟尼仏因藥王苾芻八万大士藥王汝見是大衆中無量諸天龍王夜叉乾闥婆優婆夷求_ニ者_ニ求_ニ辟支仏者_ニ求_ニ仏道者_ニ如是等類丘比丘尼優婆塞優婆夷求_ニ者_ニ求_ニ辟支仏者_ニ求_ニ仏道者_ニ如是等類咸於仏前、閉妙法花經一句乃至一念隨_ニ在_ニ者_ニ我皆与授記當得阿耨多羅三藐三菩_ニ。

しかあれバ、今ノ無量ナル衆會の、或ハ天王・龍王、八部、所求所解異_ニナリトイへば、誰カ妙法ニアラザラン、一句一偈ヲキカシメン。いかならんあなたが乃至一念モ他法ヲ隨_ニ在_ニセシメン。如是等類ト云ハ、是法花類ナリ。咸於仏前ト云ハ、咸於仏中ナリ。人与非人の万像ニ錯認スルアリヒ、百草ニ下種せるありとも、如是等類ナルベシ。如是等類ハ、我皆与授記ナリ。我皆与授ノ頭正尾正ナル、即當得アヌクタラニミヤク三菩ナリ。

釈迦牟尼仏、又如來滅度之後、若有人閉妙法花經乃至一偈一句、一念隨_ニ在_ニ者、我亦与授阿耨多羅三藐三菩記。いまいふ如來滅度之後ハ、何レノ時節到來ナルべきぞ。四

十九年ナルカ、八十年中ナルカ、且々八十年中ナルベシトハ、八十年中ハ滅度ニハアラヌヲ、如是ノ玉フ。是レ在世・滅後同時無時ナルヲ示シ玉ゾ。言々ニ心ヲ付テ見ルベシ。若有人閉妙法花經乃至一偈一句一念隨在といふハ、有智ノ所閉カ、無智ノ所閉ナルカ、錯テ閉カ、不レ錯して閉ヤト詰問シテ為他道セバ、若有人閉ナルベシトノ玉フ心は、有智ニモアレ、無智ニモアレ、錯・不錯論ズルニアラズ。妙法花ヲ他ノ為メニ道フ時ハ、若有人所閉、誰カ閉カザラン。有レ耳者ハキクベシ。有レ心者ハ成仏スト、炎経ノ心ゾ。故ニ、下ニ有智・無智等ノ諸類ナリトシテ、差別^{ベツ}吳同ノ見ヲナスベカラズ。然アル故ニ、其ノ閉法花經ハ、タトイ甚深無量ノ妙義ナル、冗(幾)ク諸仏ノ智恵ナリト、閉クニハ必一句ナリ、キクニハ必一偈ナリ。一句ノ一、前ニ辨。妙法ヲ閉ク時ハ、言談戲笑モ唯是一句ナリ。故ニ、此妙法ヲ閉ク、必一念隨在ナリ。一念ノ一モ、一句ノ道理^ク。百千無量ノ念々隨在ナリ、一念万年是也。若雖^レ有^レ耳無^レ閉、則法花一部百千遍聴ト、堪作何用。証道哥ノ一句了然超百億ト云モ是ナリ。粉骨碎身シテ苦難ノ行ヲナスト、不足酬仏恩、不^レ足酬^ニ生死業報^一トゾ。然レ、今时下劣ノ瞎禿子ハ、唯恵和尚三十年坐禪ナサレタ、難有。誰ハ十年・二十年、純一ノ修行者ニモ難有、ナド云テ、人々此一句ヲ可^レ聴ノ功夫、夢未見不便ノ至リ^ク。百千年修行^{シユ}ニテ古^クナル物ニテモナシ。マタ、醜^ビ爛ル、

物ニモアラヘヌゾ。上如件ノ元古仏ノ宗派下ノ学人ガ、土民ノ様ニナリ下ツタハ、痛^イカナ。今、日本國中ニ二万ヶ寺ホドアル假長老住持ノ僧共、一人半ケモ正法眼藏ノ紙^ミ一枚ナリトヨメテ分辨スル者ナキハ、正法滅尽ノ時節ニヤ。カヘス^クナゲカワシキ^クカナ。老僧、今踰ハ望九ノ年ニシテ、是ノミ胸襟ヲナヤマスノミ。前ノゴトク閉ク、一念隨在^ニ此時我亦与授阿耨^ニ……三^三扶記ナルベシ。我亦ノ我ヲモ、仏ノ一ノミ見ルベカラズ。亦与授記あり、皆与授記あり。皆与・亦与ノギハ、在世・滅後ノ差ニシテ、前ニ云トヨリ、在世・滅後、同時・無時ナルヲ可^レ辨ノミ。如上ノ道理ヲ審細參究スル^トナキ者ハ、盲者ノ、棗モ丸ノミニシテ、修行辨道モナク、本来成仏ヂヤナド云テ断滅ノ見^ン起ス。故ニ下ニ蹉過ノ張三ニ一任せしめて断無滅尽ノ外道ノ邪見ニ陥入スヘ、脱カ^レカラズ。審細ノ功夫ニ同參スベシト、重々慈悲ノ示教、欽^テ拜聴セヨ。

句偈隨在^ヲ若有人聞なるべシトハ、一句・一偈・一念隨在^ヲ餘所^トニセズ、是則若有人閉なるべシト。若有人閉ノ人ノ字ヲ自己ニ皈^ル見ルベシ。皮肉骨髓ヲ頭上安頭スルニイトマアラズトハ、此ノ処ハ、汝得皮・得肉・得骨・得髓ト頭上ニ頭ヲ安ズルニイヘト、脱カ^レマアラズ。見授アヌクタラ三藐三^三扶ハ、我願既滿^シ了^レレリ。然トイヘト、別ニ面目ツケカユルニアモズ。如^レ許^{モト}皮^ト帛^トなるべし。此時衆望亦足せり。然

モ亦如レ許^{モト}ノ若有人閉ナラン。如許ノ字勻府ノ上声ノ語ノ勻ヲ見ヨ。魏志ニ出。松枝拈優曇花等ノ授記アリ。拈眇目ノ授記、拈花破顔ノ授記アリ。浮山師、大陽ノ玄ノ鞞鞋ヲ轉授せし蹤跡アリ。投子青代附面授ノ一、月舟・卍山ナド知ル処ニアラズ。故卍山書中ニ、投子青ハ大陽玄ノ会ニアリシト、無ニ実擲ニ虚言ヲ撰撰シ出ス。是仏祖ヲ欺ク姦計、人天ヲ誑惑スルノ彫偽、是ヲ正法輪ヲ謗ル、無間ノ大罪ト云、尤モ可レ怖甚^{ナリ}矣。其徒類共舐^{ナメテ}ニ此野狐誕液^ノ吐却シヘ得ズ。可哀哉。惣^{スベ}テ仏祖授記ノ様子、允許^{イッパク}ノへ是法^ノ非思量分別之所能解ナルベキ。我身是也、汝身是也ノ授記モアリ。此道理、能過^{ヨク}・現・未三世ヲ授記スル。三世ハ即是授記中ノ三世ナルガ故ニ、自授記ニ現成し、他授記ニ現成ス。自他三世ヲ局量スベカラザルベシ。

維摩詰謂彌勒、世尊授仁者記、一生當得阿耨多羅三藐三菩、為用ニ何生ニ得受記乎、過去耶、未來耶、現在耶、若過去生、過去生已滅、若未來生、未來生未至、若現在生、現在生無住、如仏所説、比丘、汝今即時亦生亦老亦滅、若以無生得受記者、無生即生即是正位、於正位中亦無受記、亦無得阿耨多羅三藐三菩、云何彌勒受一生記乎、為從如生得受記耶、為從如滅得受記耶、若以如生得受記者、如無有生、若以如滅得受記者、如無有滅、一切衆生皆如也、一切法亦如也、衆賢聖亦如也、至於彌勒亦如也、若彌勒得受記者、

一切衆生亦應受記、所以者何、夫如者、不二不異、若彌勒得阿耨多羅三藐三菩者、一切衆生皆亦應得、所以者何一切衆生皆共相^{ナリ}。

維摩諸ノ道取スル処、如來是ヲ不是ト不レ云。然アルニ、彌勒ノ得授記已ニ決定セリ。かるが故ニ一切衆生ノ得授記、同ク決定すべし。衆生ノ受記アラズハ、彌勒ノ受記モアルベカラズ。已ニ衆生即共ノ相。共、共ノ授記ヲ得ル。授記ハ、今日生仏ノ惠命。然アレバ一切衆生ハ彌勒ト同發心スル故ニ、同受記ナリ、同成道ナルベシ。什麼トシヘテ、脱カレカ恁麼ナルト力究スベシ。彌勒ト同參、同受記、同成道ノミニアラズ。三世十方ノ諸仏ト六道四生ノ衆生ト、同發心、同受記、同成道ナルト、決定無疑ナルト可レ了也。

たゞし、維摩道ノ、於正位中亦無授記トハ、正位即授記ナルトヲ不レ知^カ如シ。正位即共ト不レ云^ハ如シ。是等ノ解義、教人ノ夢ニモ所知ニアラザル。高ク着眼看。月舟・獨庵・唯直・卍山等ノ眼ノ所及アラザルナリ。又、過去生已滅、未來生未至、現在生無住とらいふ。過去必シモ已滅ニアラズ、未來必シモ未至ニアラズ、現在必シモ無住ニアラズ。假令教迹中ニ於テ無住・未至・已滅等ヲ過・現・未三世ト學スト云レ、未至ノ時モ即過・現・未三世アリ。無住時モ即過・現・未三世アリ。已滅ノ時モ即過・現・未三世アリ。其ノ這旨ハ、三世同時・無時・無性ナルトヲ知レ。此段、脱簡カ、

略文カ、不_レ易_レ見、目ヲアヒテ看ヨ。經ナドヲ見ルモ、如是看ルヲ看經ノ眼目ト云ゾ。獨庵、卍山等、人ヲ呵_レ教眼未開、況宗眼ヲヤナト、云ヘルハ、片眼痛イ_レ、教眼ト云言句ヲ学得_レ、元古仏如件ニ經文ヲ見ル_レ、夢ニモ不可見_レナリ。是ヲ不立文字ノ眼ト云ゾ。獨庵・卍山等ノ不立文字ハ、文字ニ鼻ヲツヒテ文字ヲ除クト覺タリ。元古仏ノ今ノ維摩經ノ勘破ナサレタルヲヨク_レ參究セヨ。是教外ノ宗旨ゾ。不立ト云、教外ト云バ、其文字ヲ以テ義ヲ解_レ文字ヲサケ、教乗ヲキラフ、浅々ノ愚見ゾ。趙州ノ驀直語ヲ勘破セラレタ這ノ勘破ニ来由アリト云レタ古人モ、此処ニ得力アル故ゾ。勘破ノ宗眼ナクシテ儒書ノ文字ヲ以テ是非ヲ説話スル学語ノ漢ノ不_レ及トコロ、コ、ノ_レゾ。獨庵、卍山著述ノ書中ニ、如_レ是道理、一言アリヤ。

しかあれば、生滅共ニ得記する道理アルベシ。生滅ニ得_レ共ノ道理アルナリ。無住未至已滅ノ語話ニ轉ゼラル_レ勿_レレ。一切衆生ノ受記ヲ得_レ時、弥勒も受記ヲ得_レなり。是も眼ヲ着テ見ヨ。維摩ノ時ハ弥勒受記得_レバ、衆生モ授記ヲ得_レベシトアルヲ、一切衆生受記ヲ得_レキ、弥勒も受記ヲ得_レル_レヲ知_レト_レ。甚深ノ示誨ゾ。

且問ニ汝維摩_ニ、弥勒ハ衆生ト同ナリヤ、吳ナリヤ。誠_ニ道看。已_ニ若弥勒得_レ記セバ、一切衆生も得_レ記セルといふ。弥勒ハ衆生ニアラズト云バ、衆生も衆生あらず、弥勒も弥勒ニア

ラザルベシ、イカン、ナンド、正當恁麼ノ時ハ亦維摩も維摩ニアラザルベシ。維摩ニアラズハ、此道得_レモ用不着ナラン。然アレバいふべし、授記ノ一切衆生アラシムル時ハ、一切衆生、及_レ弥勒ハアルナリ。授記よく一切をアラシムベ_レシ。前ニアルゴトク、授記ノ外ニ物ナキ_レヲ可_レ了也。

〈「授記」卷了〉

第二十五 阿 羅 漢

諸漏已尽、無復罣、逮得已利、尽諸有結、心得自在。これ大阿羅漢ナリ。学仏者ノ極果也、第四果と名ク。仏阿羅漢ありとハ、仏ヲ阿羅呵ト云、羅漢トモ云。

諸漏ハ没柄ノ破木杓ナリ、此破木杓用イ來ル^{シヤク}ト已ニ多^タ時ナリトイヘ^レ、已^シ尽^シト云ハ、木杓ノ渾身跳出ナリ。故ニ逮得已利ト云モ、頂顛ニ出入するなり、尽諸有結スル時ハ尽十方界不曾藏露堂トナリ。

心得自在ノ形段、是ヲ高处ハ自高平、低処ハ自低平と參究す。平ノ字ニ眼ヲ着ヨ。是故ニ牆壁瓦礫ナリトハ、心ノ字ノ注ナリ。心ト云バ、胸中ニ一物アル様ニ錯解スル、故ニ牆壁瓦礫是古仏ノ心ナル^トヲ會スル、心得自在ナリ。自在ト云ハ、心也^ヤ全機現、日用時中、活潑無碍地ナルゾ。

無復罣ハ、未生罣ナリトハ、已ニ尽ノ復罣ナシト云ヘバ、罣ヲ断^{カサネ}尽^{カサネ}重^{カサネ}テ罣ヲ生ゼズト。教迹ノ解知ヲナス。故ニ未生ノ罣ナリト断^理リ玉フ。罣ノ可^キ断^キサイ。元ト未生ノ罣ナル^トヲ了^レゼヨ。是ヲ罣ノ罣ニ碍ヘラル、ヲ云ト^ク。月ノ水ニ罣碍スル、罣碍・無罣碍ギゾ。

サテ、阿羅漢ノ神通、智慧、禪定、説法化導、放光等、さらニ外道、天魔等ノ論ニひとしかるべからず。阿羅漢ハ百仏世界ヲ見ル等ノ論、かならず三蔵凡夫ノ法師ノ見解ニ準知す

『正法眼藏辨注』の翻刻(四)(河村・小坂)

べからず。如是ナルヲ阿羅漢ト云ト諸人者閉テハ、將謂胡鬚赤ナルアラシ、トヲモフガ、更ニ赤鬚胡ニテアルゾト^クト云心ハ、阿羅漢ト云ヘバトテ、面ラノカハリタ^ハハナイ。胡鬚赤ハ赤鬚胡ナルゾ。頭上ニ角ヲ生ズル者ニテモナシ。サテ、前ノ外道・天魔等の論、凡夫ノ見解ト云モ、錯解すべからず。教者凡夫ノ三蔵ヲ云ナリ。仏法ヲ知ラザルハ、皆外道・天魔・凡夫ト云ナル^トヲ知レ。サテ、法花ノ文義ヲ如是ニ勘破ナサル、^ト未曾有ノ正法眼ゾ。天台ノ智者ト云モ、依文解義ノ漢、元古仏ノ目ニハ、外道・天魔・凡夫ノ三蔵法師ナリ。如是向上ノ事アル^トヲ知テ、些子宗門語話ノ分アル^トゾ。古今ノ教者、法花ノ文ヲ如是見ル的アリヤ。此一段ヲ以テモ他師ノ不^レ及^レ檢辨セヨ。サテ、獨庵・中山等ノ言句ヲ、是ヲ以テ勘破セヨ。浅サ^クシキ三乘ノ知解ナルゾ。入炎トハ、羅漢最後身ノ有餘炎ニ入ルト、阿羅漢ノ入拳頭裡ノ行業^ク。是故ニ炎妙心トモ云ナリ。然レバ一切衆生、三世諸仏、更ニ回避ノ処ナキ^ク。如是入鼻孔ノアラカ^クノ真ノアラカ^クト云ゾ。イマダ鼻孔裡ニ出入し得ザルハ真ノアラカ^クニアラズゾ。鼻孔ニ出入トハ、誰レガ鼻孔ニ出入スル^トゾ。人々鼻孔ヲ摸索ノ見大千世界ノ真ノ阿羅漢、汝ガ鼻孔裡聚會スル^トアルゾ。

經云、我等今日真阿羅漢、以仏道声、令一切閉。いま令一切閉といふ宗旨ハ、令一切閉諸法仏声ナリ。アニタ^ク諸仏

及弟子者ノミ仏道声ヲ拈拳シ、キカンヤ。有識有知、皮肉骨髓ノヤカラ、皆令^レ閉^レ令一切閉ト云フ。一切ノ言ハ、無餘ノギ。是ヲ以テ見^ニ、獨庵、證知ノ知ル処ナリ。解知ノ知ル処ニアラズナド云フハ、三乘揀扱ノ妄見ゾ。

有識有知ト云ヘバ、人天ノトトバカリト、マタ錯解スル故ニ、国土、草木、牆壁、瓦礫ナリ。如是諸法、揺落盛衰^ニ、生死去來、皆ナ仏道声ヲ聞着スルナリ。重々慈悲ノ示誨、骨髓、心肝、彫刻ノ不忘念ナルベシ。次下ノ句モ錯解セントヲ思召テ。以仏道声令一切閉ノ由來ハ、渾界ヲ耳根トシテ閉クト參學スルノミナリ。目ニ見、耳ニ閉クノミニハアラヌナリ。造次顛沛、撲落他物ナキトヲ知レト。マタ尺迦牟尼仏言、若我弟子、自謂阿羅漢・辟支仏者、不閉不知諸仏如來但教化苾事、此非仏弟子、非阿羅漢、非辟支仏、仏言ノ但教化苾事ハ、我及十方仏乃能知是事ナリ。唯仏与仏乃能究尽諸法実相ナリ。阿ヌクタラ三藐三苾ナリ。然バ苾諸仏ノ自謂ト自謂阿羅漢辟支仏者ニ一齊なるべし。其所以ハ如何シ。自謂即チ閉知諸仏但教化苾事ナリ。自謂ノ謂ノ字、は何麼ゾ。古云、爰經中称阿羅漢名為仏地、今コ、ノ道着ハ是仏道ノ証明ナリ。教迹ノ論師等、胸臍ノ説ノミニアラズ。仏道ノ通軌ナリ。依^レ之阿羅漢ト仏地ト称スル道理ヲモ參學すべし。恁麼ノミナランヤ。一切衆生、六道四生、アニ仏地ナラザランヤ。アニ仏地トイハンヤ。故ニ下云、アラカ

ン果ノ外ニ一塵一法ノ剩法アラズ、イハンヤ三藐三苾アランヤ。アヌクタラ三藐三苾ノ外ニ、更ニ一塵一法ノ剩法アラズ、イハンヤ四向四果アランヤ。是モ無外ノ這旨ヲ了会セヨ。阿羅漢擔來セル諸法ノ正當恁麼ノ時、此諸法、マコトニ八両ニアラズ、半斤ニアラズトハ、アラカンノ擔來スル諸法ト云別ノ諸法アルニハアラズ。今件ニ云処ノ諸法ハ、是アラカン擔來的ノ諸法ナルナリ。此諸法、八両半斤ト云算數ニ落ヌ。故ニ不是心・不是仏・不是物、名狼シ出スベキナキナリ。然バ、仏眼顧不見ナリ。アラカン所知八万劫ノ前後ノ論ハ、教迹中ノ事、宗門ニ於テハ、人々自己ノ眼睛ヲ抉出スル力量アルトヲ參究すべし。剩法ハ渾法剩トハ上ニ云。剩法ト云ハ、別ニ法ノ剩レルアルニハアラズ。一切ノ渾法、皆是剩法ナルナリ。

尺迦牟尼仏言、是諸比丘比丘尼、自謂已得阿羅漢是最後身究竟炎、便不復志求阿耨多羅三藐三苾、證知此輩皆是増上慢人、所以者何、若有比丘実得阿羅漢、若不信此法、無有是処、

いはゆる阿耨多羅三藐三苾を能信スルヲアラカント称、必信此法ハ付属此法ナリ、単傳此法ナリ、修證此法ナリ、実得阿羅漢ハ、是最後身究竟炎ニアラズ。仏法ニ限量ナキガ故ニ、是故ニアヌクタラ三ミヤク三苾ヲ志求スルガ故ニ。アヌクタラ三ミヤク三苾志求スルハ、人々自己ノ弄眼睛、面

壁打坐ナリ、面壁開眼ナリ、鬼窟ノ禪坐ニアラズ。如^レ是道理、徧界不藏ナリトイヘ^レ、神出鬼没スルノミ多シ。ヨ豆(雪竇)ノ粟米粒ノ頌ニ、牛頭没馬頭回、是ナリ。此理、互時無間ナリトイヘ^レ、互換投税不^レ無、如是ナルヲ、志求阿ヌクタラ三ミヤク三^レ扶ト云。是故ニ志求アラカンナリ。志求アラカンハ、宗門家粥足飯足ノ漢ナリ。

夾山円悟禪師ノ示衆、道理分明、不及弁^レ。

以下ノ百丈ノ語モ分明也。就^レ中、いはゆる羅漢在^テ凡^ノ諸法ニ教他^レ罣碍、羅漢在^テ聖^ノ諸法ニ教他^レ解脱、此句不易見。辨曰、羅漢ト云ハ、自心ヲサス。心ハ人々自心、凡夫ノ諸法ニアル^レハ他ノ凡夫ノ心ヲして罣碍せしめ、又聖者ノ諸法ニ在^テハ、他ノ聖者ヲシテ解脱セシム。一アラカンニシテ凡聖一法罣碍解脱ナラシム。不可思議ノ妙心^ニ。故ニ下ニ学人ノ錯解セ^ント示玉フ。羅漢ト諸法ト同參ナリ。ナントシテ恁麼ナルヤ。羅漢自心諸法モ自心縛脱不思議ナル^レヲ了^レゼヨ。證^ニ羅漢ハ是^ニ羅漢^ニ罣碍セラル、ナリ。罣碍・無罣碍、仏眞法身^ニ応物現形如水中月、審細ニ功夫參究セヨ。混命ニスル^レナカレ。此^レ処^ニ空王以前ノ老拳頭ト云フ。今日功勳^ニ辺ノ事ニアラヌ^レゾ。

〈「阿羅漢」了〉

究資料として翻刻に当るものである。尚、原本の撮影(『正法眼藏蒐書大成』続輯本第六卷参照)及び翻刻を御許可頂いた陽松庵・故加藤良道老師、現董福本高芳老師に対し、甚深なる謝意を表する(編者)。

(附記) 本書は、あくまで原文の歴史性を重んじ、学術研

『正法眼藏辨注』の翻刻(四)(河村・小坂)